MedPeer

Press Release

医師 2,000 人超の調査結果を多数掲載中です
https://www.facebook.com/medpeer

2013年10月23日
メドピア株式会社

「患者紹介ビジネス」について
７割以上は患者紹介ビジネスを知らなかった

医師約6万人が参加する医師専用サイト「MedPeer」（メドピア、https://medpeer.jp/）を運営するメドピア株式会社<東京都渋谷区、代表 石見陽（医師）>は、会員医師を対象に「患者紹介ビジネス」についてのアンケートを実施し、以下のとおり、結果を取りまとめました。

医師専門サイトMedPeer調査結果：「患者紹介ビジネス」について（総回答：3,243人）

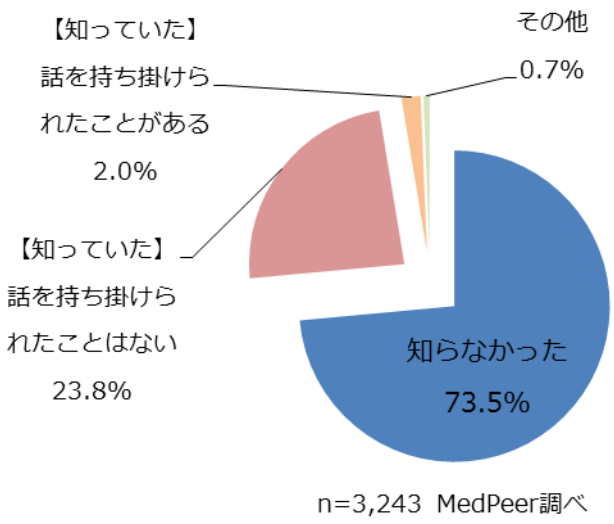
順位	回答	回答数（人）	占有率
1	知らなかった	2,385	73.5%
2	【知っていた】話を持ち掛けられたことはない	773	23.8%
3	【知っていた】話を持ち掛けられたことがある	64	2.0%
4	その他	21	0.7%
-	合計	3,243	100.0%

サマリー：

- 医師専門サイトMedPeer（メドピア）に登録する医師（6万人以上）を対象に**「患者紹介ビジネスをご存じですか？」**という質問をしたところ、**3,243**件の回答が寄せられた。
- 「患者紹介ビジネス」について、全体の73.5%が「知らなかった」と回答した。知っていても、「話を持ち掛けられたことはない」という回答は23.8%で、両方あわせると97.3%。回答者のほとんどは「患者紹介ビジネス」について直接に関わった経験がないという結果となった。
- コメントをみると、「規制すべき」「業者との癒着の温床になりそう」という意見が大勢を占める。「医療をビジネスにする」という考え方にとまどう意見も散見された。
- 「【知っていた】話を持ち掛けられたことがある」は、わずか2.0%。メールや電話、ファックスを介しての勧誘もあるようだ。

MedPeer

▼総合結果



回答コメント（回答一部を抜粋）

「知らなかった」　2,385件

・行く当てがなくて困っている方には良いと評価する向きもあるかもしれないが、人の弱み（患者、医療機関いずれも）につけこんでいるとしか思えない。（50 代、神経内科）

・訪問診療は、高点数の為、過剰な診療をする可能性がある。（60 代、一般外科）

・勤務医なので、直接関係がなく知りませんでした。新聞でみてびっくりしました。（50 代、消化器外科）

・在宅医療の普及につながるのであればいいのではないか。（30 代、皮膚科）

・ただ開業医が過剰に増えてしまった地域だと、「患者紹介ビジネスでも利用しないと経営難」というケースも増えてきたのではないでしょうか。（50 代、総合診療）

・いずれにせよ、高齢者施設から自分で医療機関を選択して受診するのは困難と思います。（40 代、一般内科）

・どこにでもこのような商売は起こりうるでしょう。モラル違反だがあってもおかしくない。（40 代、整形外科・スポーツ医学）

・便利だけど、患者の病態に変化を生じた時は不便な気がする。（40 代、泌尿器科）

・診療報酬の一部を払うのはおかしな感じですが、訪問診療を希望する高齢者がいるのなら仲介してもよいのでは？（50 代、一般内科）

・全く知らなかった。この様なビジネスは徹底的に排除してもらわないと、まじめに往診や、施設入所患者の対応にあったっている我々まで疑われてしまう。（50 代、一般内科）

・新聞等の報道で知りました。医療保険、介護保険の扱いの中では好ましくないものです。自由診療であれば可能でしょう。（60 代、一般内科）

「【知っていた】話を持ち掛けられたことはない」　773件

・ニュースでは聞いたことがあるが、実際はほとんど話を聞かない。（50 代、代謝・内分泌科）

・記事で初めて知った。持ちかけられたことはない。（30 代、麻酔科）

・地方都市の診療所勤務です。この地域でも、実際にあるようです。トラブルもあるようで、規制すべきだと思います。（40 代、一般内科）

・１年前ぐらいだと思いますが、医師会からそういう業者がいると注意を受けたことがあります。（50 代、一般外科）

・需要があり供給がありそれを仲介するビジネスが存在する。モラルや倫理の問題はあるとは思いますが、存在することそのものは至極当然のことと思います。（20 代、循環器内科）

・施設としては直接医療機関に依頼交渉などしないでもよいので、仲介があると便利なのかもしれません。依頼・交渉のストレスは減るでしょう。医療機関も競争にさられるので、サービスもあがるかもしれませんが、しかしながら、ビジネスにするのはちょっと違和感があります。非営利の仲介があり、医療機関が医療の質とサービス面で向上するような形があればいいと思います。（30 代、一般外科）

・高齢者のお役に立つこともあるかと思いますが、このようなことが商売になるとは、びっくりです。できたら関わりたくない、と思います。（50 代、一般内科）

「【知っていた】話を持ち掛けられたことがある」　64件

・一見双方にメリットがありそうですが、このシステムが廻りだすと結果的には医療費の増大に繋がるような気がします。様々な点から、検証する必要性があり、ある程度の規制も必要と考えます。（50 代、放射線科）

・電話がたまにかかってきますが利用してません。（50 代、一般内科）

・そういう会社からファックスが来たことがあります。胡散臭いので無視しました。（60 代、消化器内科）

・他科の医師に対してであるが、コンサルタントが中心になって、新規参入の介護施設の往診医の話を持ってくることがあったし、実際に現状を見ていると、そのように仕事を貰っている医師は多いのではないかと思う。（50 代、皮膚科）

・信用できず、また高額なマージンを要求していることもあり拒否した。（60 代、形成外科）

「その他」　21件

・少し話は違うかもしれませんが、往診ごとに数千円の「往診代」を診療費とは別に徴収している施設を聞いています。医師が関係していればこれは違法行為ですが、どのように分配されているのかは知りません。（60 代、一般内科）

MedPeer

※調査方法

□期間：

2013年9月11日（水） ～ 2013年9月17日（火）

□有効回答：

3,243人（回答者はすべて、医師専門サイトMedPeerに会員登録をする医師）

□設問：

医師専用サイト MedPeer内の「ポスティング調査」コーナーにおいて、MedPeer事務局（運営：メドピア株式会社）より、以下の質問を投げかけました。

調査フォーム（設問文 抜粋）

医師が紹介業者から高齢者施設で暮らす患者さんを複数名紹介してもらい、その見返りに診療報酬の一部を紹介業者に支払うという「患者紹介ビジネス」が話題になっています。

「患者紹介ビジネス」
http://www.asahi.com/national/update/0825/TKY201308250022.html

厚生労働省は、医師にとっては1回の訪問で多くの患者さんを診療することができるというメリットがある一方で、「医師が過剰な診療をする可能性がある」、「患者が医療機関を選ぶ自由を奪う」という患者さんのデメリットを懸念していました。現在は本ビジネスを不適切な医療と判断し、業者・医師双方を対象に規制を検討しているとのことです。

皆さまは「患者紹介ビジネス」の話をご存知でしたか。また、実際に紹介業者から話を持ち掛けられたことはありますか。以下の選択肢より適当なものをご選択いただき、コメント欄に「患者紹介ビジネス」についてのお考えなどをご記載下さい。

---

1. 【知っていた】話を持ち掛けられたことがある
2. 【知っていた】話を持ち掛けられたことはない
3. 知らなかった
4. その他

【本件に関するお問い合わせ先】

メドピア株式会社　管理部　TEL：03-6805-0345　/ e-Mail：info@medpeer.co.jp

【記事掲載に際してのお願い】

・「医師専用サイト MedPeer 調べ」、であることの明記をお願い致します。

・web 上での引用に際しましては、https://medpeer.jp へのリンクをお願い致します。

MedPeer

■MedPeer（メドピア）とは　- 2013年7月末日時点 -

MedPeer は、メドピア株式会社が運営する、医師専用のインターネットサイトです（URL: https://medpeer.jp/）。会員医師同士による情報共有サービス「薬剤評価掲示板」や、特定疾患治療に関するエキスパート医師による情報提供「Meet the Experts (MTE)」、有名臨床指定病院の所属医師参加のオンライン症例検討会「インタラクティブ・ケース・カンファレンス」などを MedPeer 上に設け、”臨床の決め手がみつかるサイト”として、多くの医師に利用されています。現在の会員は 6 万人以上で、日本の医師の約 4 人に 1 人が利用するサービスです。また、「薬剤評価掲示板」では、約 1,700 の医療用医薬品に対して、25 万件以上の医師会員による処方実感、クチコミ評価が投稿されています。

以上